



南中だより



令和7年10月1日 校長 碓井 浩枝 白樫祭号

第39回 白樫祭

酷暑の中、2学期がスタートしてあっという間に1ヶ月が経ちました。

9月22日(月)海老名市文化会館において実施しました『白樫祭』では、たくさんの方にご参観いただき、ありがとうございました。各学年の優秀賞を取ったクラスの子どもたちの感想&今年度初めて学級担任として合唱祭の指導をした担任達のフレッシュな感想を紹介します。

白樫祭スローガン

一音入魂

～いっしょ懸命取り組み自ら挑戦、仲間とかんどうと音色を届けしもう～

1 学年学年合唱「COSMOS」

1組「空高く」 2組「あさがお」 3組「大切なもの」 4組「きみにとどけよう」



『白樫祭を通して』 1年4組 岡坂 幸蔵
白樫祭では、全員での練習などのたいへんなことだけでなく、会場設営で他学年の先輩と交流するという楽しいこともあり、個人的には最高の白樫祭になりました。当日には、審査員もやらせてもらい、いい経験にもなりました。クラス合唱では当日に1番の声を出せて、クラスのきずながさらに深まりました。



『白樫祭を通して』 1年4組 石田 佳奈
1年生は初めての白樫祭で、さらに練習期間は短く、どんなことをすれば良いのかも分からず、たいへんな部分もありましたが、楽しくできて頑張った良かったと思いました。白樫祭を通し、一人で抱えてしまうことが多くあったのですが、他の人に頼ることで生まれることもたくさんあると学びました。今回、みんなで心を一つにし、協力することで得られたものは、次の行事や生活にも生かしていきたいです。

優秀賞
4組「きみにとどけよう」

2学年学年合唱『時の旅人』

1組「HEIWAの鐘」 2組「My Own Road 僕が創る明日」 3組「輝くために」 4組「明日という日が」



『力強い歌声を目指して』

2年1組 水谷 夏実

私はアルトパートの一人として、たくさん音程を確認しながらきれいで力強い歌声を届けられるように日々練習をしてきました。クラスのみんなでこの合唱をよりよくするために強調するところ、伸ばすところなどを意識して歌うことがとても楽しかったです。意見を出しながら協力して練習したこと、心を一つにして歌ったことを忘れないように今後の学校生活で生かしていきたいです。

優秀賞

1組「HEIWAの鐘」

『波瀾万丈な合唱練習』 2年1組 大場 瑛太

2年1組のクラス合唱は、最初は声も小さく、姿勢も悪くて、まるで論外な状況でした。特に姿勢の悪い一部の男子をまとめるのがたいへんでした。しかし、リハーサルの学年発表では2位という結果になり、とても悔しい思いをしました。その悔しさをバネにして、僕たちはクラス全員で練習に真剣に取り組みました。その結果、最初は論外だった僕たちが、最終的には優秀賞を取ることができ、とても嬉しかったです。僕はこの経験からどんな状況であっても、みんなの思いが一つになって困難を乗り越えることができるということを学びました。これからも困難があってもみんなで立ち向かっていけたらいいなと思います。



©座間市

3 学年学年合唱「大地讃頌」

1 組「友～旅立ちの時～」 2 組「虹」 3 組「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～」 4 組「YELL」



『白樺祭を終えて』

3年3組 久保田 悠雅

白樺祭、お疲れさまでした。

私は初めて学級委員になりました。そのため、最初はクラスをまとめることができませんでした。ですが、クラスをまとめることができたのはみんなが協力してくれたおかげだと思います。みなさんのクラスの学級委員もみなさんの協力によって、とても助かっていると思います。この次にある体育祭もみなさんで助けてあげてください。あらためて白樺祭が成功できたのはみなさんのおかげです。本当にありがとうございました。体育祭もがんばりましょう。

優秀賞

3 組「あなたへ
～旅立ちに寄せるメッセージ～」

『白樺祭を終えて』 3年3組 指揮：中村もあな&伴奏：大塚心

3年3組では、各パートリーダーが積極的にアドバイスし合い、より良い合唱にしようと努力してきました。どのクラスよりも練習を早く始め、誰一人残されることなく、互いにはげまし合いながら練習に取り組みことができました。白樺祭を通して、仲間と努力することの大切さを学ぶことができました。中学校生活最後の白樺祭で最優秀を取ることができてよかったです。

そして、令和7年度白樺祭の最優秀賞は・・・



最優秀賞

3 組「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～」



白樺祭の盛り上げ役！

吹奏楽部も素晴らしい＆楽しい演奏をしてくれました☆彡

『ダンテの神曲 地獄篇』は今年度コンクールで演奏した曲で、何度聞いても聴き応えのある曲でした。

最後には・・・マツケンサンバで大盛り上がり！ 動き出す体を押さえるのに必死の生徒もいました(*^o^*)



©座間

今年度、初めて担任をもち、初めての白樺祭を経験した3人の教師がいます。 生徒達との関わりを通して、生徒達と一緒に成長しています！ 今後も温かく見守ってください！

『白樺祭を終えて・・・』 1年3組担任 土佐野 岬

今回、担任として初めて白樺祭を迎えることができましたが、そこに至るまでに多くの課題がありました。約3週間という期間の中でなかなかパート毎のバランスが合わず、2週間前の学年リハーサルではダントツのビリとなり、あまりの悔しさに、初めてその日の学活で涙を流したことは今後忘れることはないと思います。しかし、その状況からクラスでミーティングや練習を重ね、当日では最高の合唱にできたと思っています。(客席で一人で泣いていました・・・) 賞は取れなくとも、それ以上にクラス一人ひとりの成長を実感した瞬間でした。その力を体育祭でも発揮してほしいと思っています！！

『初めての白樺祭』 2年4組担任 小金 美月

2025年9月22日。担任として初めての白樺祭が幕を開けました。当日まで昼や学活の時間を使って生徒達と一緒に練習をしてきましたが、最初は合唱指導も練習計画もうまくいかず、生徒に頼りっぱなしでした。ですが、日を重ねるにつれて生徒も私も目標が生まれ、クラス一丸となって練習することができました。時に悩み、話し合いの場を設けたこともありましたが、クラスの生徒と共に成長できた1ヶ月だったと思います。本番は練習以上に声が出ていて、生徒の歌声や前向きな言葉に感銘を受けました。生徒には、白樺祭で学んだ「協力」や「仲間の大切さ」を忘れずに、これからの日々を過ごしてほしいです。素敵な歌声を届けてくれてありがとう！

『Let's shine on the stage!』 3年2組担任 藤原 海睦

担任として迎えた初めての白樺祭。私自身が特別に何かをしたわけではなく、3年生らしく生徒達が自分達で話し合い、改善を重ねていきました。白樺祭直前に作った掲示物「3-2のメンバーへ白樺祭に向けたメッセージ」には、「Let's shine on the stage!」「勝つことを目標に。感動させることを目的に。」など素敵な言葉が並んでいました。当日、賞を取ることはできませんでしたが、涙を流しながら「やりきったからいい!」と話す生徒達を見て、私も胸が熱くなりました。歌そのものに感動しただけでなく、練習の積み重ねから涙に至るまでの過程があったからこそ、心を揺さぶられたのだと思います。次は体育祭! 「勝つためにここに来た」2組は、今回も全力で挑みます!